

三重県工業研究所だより 第23号(令和6年8月)

フードテックを活用した食品加工開発を支援します

フードテック(FoodTech)とは、「Food」と「Technology」を組み合わせた造語です。一般的に、最先端のテクノロジーを駆使して食に関する問題を解決し、食の可能性を大きく広げていく技術のことを指します。

昨今、「食」を取り巻く状況においては、食糧不足や食品ロス、環境に配慮した生産や流通など幅広い課題が山積しています。それら様々な社会的課題を、イノベーションによって解決する「フードテック」が注目されています。

●国の取組

農林水産省は 2020 年に「フードテック官民協議会」を立ち上げ、国内の食に関するさまざまな技術基盤を確保し、それら技術の活用による農林水産業・食関連産業の発展や、食糧安全保障の強化などを進めることを目的とし活動しています。

また、経済産業省においてもフードテックに関する取組を行っています。AI・IoT・ロボット等の先端技術を食の分野に活用し、自動化・効率化を図ることで「食」の労働力不足の課題やフードロスの低減化への対応を行っています。



●工業研究所の取組

これまで当課においては、UFB(ウルトラファインバブル)水の食品加工への活用など、食品加工に関する技術開発について取り組んで参りました。

参考: (<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001121166.pdf>)

また、「みえ食の“人財”育成プラットフォーム」と連携し、昨年度よりフードテックの情報発信を行ってきました。今年度は、みえ産学官技術連携研究会の特定課題研究会として「フードテック活用研究会」を立ち上げ、UFB に加えて、レトルト技術に着目し、製品の保存性向上について検討を行う予定です。

食品加工に関するご相談がございましたら、当課までご連絡ください。

担当:食と医薬品研究課 TEL:059-234-8462